

■ 特 集 ■

《IBD 関連大腸腫瘍の診断・治療 update》

- | | | |
|---|-----------------------|--------------|
| 序 説 | 大阪中央病院消化器内科 | 平田 一郎 |
| I. UC 関連腫瘍の病理診断 update | 福岡大学筑紫病院病理部 | 岩下 明徳 |
| II. UC 関連大腸腫瘍の通常内視鏡所見の特徴 | 慶應義塾大学病院予防医療センター | 岩男 泰 |
| III. 画像強調内視鏡(IEE)による UC 関連大腸腫瘍の診断 | 広島大学病院消化器・代謝内科 | 岡 志郎, 田中 信治 |
| IV. 超拡大内視鏡による UC 関連大腸腫瘍の診断 | 昭和大学横浜市北部病院消化器センター | 工藤 進英 |
| V. UC 関連大腸腫瘍の深達度診断 | 北里大学病院消化器内科 | 小林 清典 |
| VI. UC 関連腫瘍に対する至適サーベイランス法の検討—targeted biopsy vs random biopsy | 東京大学医学部腫瘍外科・血管外科 | 畑 啓介, 渡邊 聡明 |
| VII. UC 関連腫瘍に対する至適サーベイランス法の検討—インジゴカルミン色素散布法 vs NBI 法 | 兵庫医科大学腸管病態解析学 | 渡辺 憲治 |
| VIII. UC 関連大腸腫瘍の治療方針と経過観察 | 兵庫医科大学炎症性腸疾患内科 | 樋田 信幸, 中村 志郎 |
| IX. [話題提供] SCENIC international consensus statement について | 岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野 | 松本 主之 |
| X. 潰瘍性大腸炎(UC)関連大腸腫瘍の危険群絞り込みの新規バイオマーカー—DNA メチル化 | 藤田保健衛生大学医学部消化管内科 | 田原 智満 |
| XI. CD 関連大腸腫瘍の診断とサーベイランス | 福岡大学筑紫病院消化器内科 | 矢野 豊, 平井 郁仁 |

■ TOPICS ■

- | | | |
|--|--------------------|-------|
| Endocytoscopy can be used to assess histological healing in ulcerative colitis | 国立病院機構東京医療センター消化器科 | 中里 圭宏 |
| Changes in intestinal microbiota following combination therapy with fecal microbial transplantation and antibiotics for ulcerative colitis | 順天堂大学医学部消化器内科 | 石川 大 |
| Long-term inflammation transforms intestinal epithelial cells of colonic organoids | 東京医科歯科大学消化器内科 | 日比谷秀爾 |

前号のご案内(『INTESTINE』 Vol. 21 No. 5)

大腸腫瘍診断のモダリティと新たな展開—存在診断能・質的診断能の向上を目指して

通常内視鏡における存在診断能向上の検討〔通常内視鏡観察(デバイスを用いない通常観察—見逃しを防止するための観察の工夫)、デバイスを用いた通常観察／通常内視鏡での画像強調観察(色素散布は存在診断能を向上させるか?—鋸歯状病変および平坦・陥凹型病変を中心に、NBIによる診断能の向上の可能性、BLI・LCIによる診断能向上の可能性)／超広角視野内視鏡(FUSE, オリンパス)〕／拡大・超拡大内視鏡における質的診断能向上の検討〔拡大内視鏡診断(色素を主体とした立場から、NBIを主体とした立場から(JNET 分類)、BLI・LCIの可能性)／超拡大内視鏡診断の現状と課題)〕／[コラム] その他のモダリティにおける診断能向上の検討(大腸カプセル内視鏡—前処置、通常観察から FICE も含めて、CT コロノグラフィにおける大腸腫瘍の存在診断能と質的診断能)

INTESTINE ● 特集のご案内

- | | |
|---------------|--|
| Vol. 21 No. 1 | 大腸 Interval cancer をめぐる最近の知見 |
| No. 2 | 小児・妊婦・高齢者に対する IBD 診療 |
| No. 3 | 直腸早期癌—治療の新たな展開 |
| No. 4 | 腸内細菌をめぐる |
| No. 5 | 大腸腫瘍診断のモダリティと新たな展開—存在診断能・質的診断能の向上を目指して |
| No. 6 | 小腸の炎症性病変を見直す |